



社会福祉法人
新潟みずほ福祉会

(第3号)



佐潟の白鳥

撮影 佐藤莊威

発 行 新潟みずほ福祉会・三園家族会

所 在 地 〒950-2137 新潟市小見郷屋107番地2

T E L 025-262-0044

F A X 025-261-5483

ホーメーページ <http://www.niigatamizuho-fukusikai.jp>

E メール niigatamzh-fukusikai@desu.ne.jp



「新潟県の福祉史掘り起こし
へのいざない」

新潟みずほ福祉会

理事
星野 吉曹

近頃、自分の住んでいるところに、福祉の先達がいたことを聞いたこともなければ、地域の福祉の歴史など全く知らないと言う、福祉関係者が多くなってきました。

これは、一面、やむを得ないことがあります。何故なら、福祉関係の学校では、資格試験習得のために、金太郎飴の如く、全国一律のカリキュラムを用意せざるを得ないからであります。そして、受験科目から「地域福祉史」が外され、教える先生がいないわけで、地域の福祉について分からぬのが当然であります。

※ 利用者一人ひとりの尊厳を守り、人権の保障に努めます。

※ 利用者の視点に立ち安心して利用できる質の高い福祉サービスの提供に努めます。

※ 地域に親しまれる安定した福祉の拠点作りと、豊かな社会福祉の実現に努めます。

例えば、福祉の教科書に、新潟県関係で唯一登場するのが、わが国最初の託児所「守孤夫幼稚児保護会」(現赤沢保育園)です。そ

うしますと、新潟県の過去の福祉は、赤沢鐘美・ナカ夫妻しかいたことは、赤沢鐘美・ナカ夫妻しかいたことは名ばかりの、独自の宗教になりました。巧みに、日本型の福祉は忘れられ、埋没しかかっている、名も無き多くの福祉の先達がいました。これは確かです。

さて、戦後日本の福祉は、歐米から移入されたカタカナ文字で覆い尽くされ、一見、征服されたかに見えます。

しかし、わが国には、古来から、わが国独自の福祉思想や、現在のような福祉制度のない時代でも、多くの先人達が、汗と涙を流し、私財を投入してまで、孤児救済や感化救済事業等に取り組んできた

福祉実践の歴史があります。そして、それらが、我々日本人の福祉も、例え、キリスト教の布教で、

土着信迎と合体して、キリスト教とは名ばかりの、独自の宗教になりました。巧みに、日本型の福祉を作り直してきている歴史があります。そういう意味でも、私は、温故知新が重要と考えています。

一昨年、「北信越社会福祉史研究会」(会長新潟青陵大学佐藤進教授、事務局松任市金城大学)が設立され、各県で、福祉の掘り起しが始まっています。

現在の新潟県の場合、文献等も殆ど皆無のため、掘り起こし作業には、手と足と、鼻と耳とを使う必要がありますが、後世の福祉大県を目指して、是非、御一緒に取り組んで頂きたいと思います。

法人事務局のうごき

十二月十六日福祉会運営検討会議が橋本理事・南木監事の二人が出席し開催された。検討事項は、人事院勧告に基づく、給与規程の改正についてと定年の年令及び年末始の休日の変更等についての就業規則の改正の一議題であった

1月 31日	2月 28日	3月 27日	4月 24日	5月 15日	6月 8日	7月 24日	8月 26日	9月 24日	10月 20日	11月 19日	12月 5日	1月 13日	2月 11日	3月 7日
福 人事務局のうごき	法 人事務局のうごき													
三園長会議														
福 人事務局のうごき	法 人事務局のうごき													
福 人事務局のうごき	法 人事務局のうごき													

が、次回の理事会までに、成案を得て提出することになりました。

また、昨年十月一日に開設した

障害者生活相談室「わあくらく」の現況の説明をし、今後、新潟市から、「市町村障害者生活支援事業」として認定されるよう、努力をしていきたいとの話しがあった。

十二月十九日理事長が三園の利用者を訪問し慰問され、一人ひとりにお菓子を贈呈し、なごやかに歓談され、利用者との友好的な時間を楽しました。

その他の会議等

三園長会議

新潟みずほ園家族会

○地区懇談会報告会の開催

去る、十二月八日（日）新潟市

クオリスにおいて、役員会及び地

区懇談会報告会が、世話役も含め
役員十五名、園長・副園長・管理
課長・事務局の参加で開催されま
した。

今回の地区懇談会の共通議題で
ある家族会事業の見直しの中で、
来年度実施される予定の研修旅行
については、各地区とも概ね継続
する方向で話が提出され、会費の
問題や給食費助成の廃止等新たな
課題も提示されました。園より社
会参加活動の支援についてや、支
援費制度・利用契約についての状
況報告が行われ終了しています。
報告会終了後、家族会忘年会に
移り、盛会のうちに終了しました。

○利用契約説明会

日 時 三月二十二日（土）

三月二十三日（日）

※ともに午前十時より説
明会。午後一時三十分
より個別契約等の予定

備 考 案内文を送付いたしま
す。

平成十四年度 みのり園家族会 全体研修会

在の負担金の考え方と変わらない
が、はつきりした額はまだ示され
ていない』

『利用期間（支給期間）について

は最長で三年となっているが、こ
れは見直しの時期であり、支給期
間終了の時点で希望があれば改め
て支援費の支給決定を受けて継続
することができる』

が開催されました。
新潟医療福祉大学講師・国際福
祉医療カレッジ校長の丸田秋男先
生を講師にお招きし、支援費制度
と今後の福祉の動向をお話しして
いただきました。

新しい制度への移行ということ
で不安と期待を持って集まられた
家族の方々との熱の籠った交歓が
成されました。

措置から契約に変わることに関
しては特別な意見は聞かれません
でしたが

①利用者負担額はどのように決定
されるのか（利用料はいくらなの
か）

②利用期間について（施設には何
時まで居られるのか）

の二点に家族の方の疑問が集中し
ていたようです。

『利用者負担額は、あくまでも利
用者の負担能力』障害年金収入に
よる階層区分で決定されるもの
で、程度区分（A・B・C三区分）
との関連性はなく、基本的には現

第2みずほ園 家族会通信

去る十一月二十四日（日）、第2

みずほ園家族会、地区懇談会報告
会がクオリスにて役員全員出席

（六名）園長、事務局一名の参加に
より開催されました。

支援費制度移行について、各ブ
ロック（地区）より意見が上がり
ました。主な内容として、①支援
費制度（契約）に対する不安。
②あずかり金の管理方法につい
て。③個室料の徴収はあるのか。
④電化製品使用の際、料金徴収は
あるのか。その他として、身元引
受人が兄弟姉妹となっている方も
現在おり、利用者の将来について
も不安である等でした。

また、会員の参加率（会議・行
事等）がだんだん低下してきてい
ると思われる為、役員会で検討し
て行く事になりました。

尚、十二月二十九日（日）、会員
による環境整備が行われ、参加者
は、二十家族二十三名でした。当
日参加された会員の皆様、ご苦労
様でした。



ドイツの青年から



NHK新潟
文化センター
支社長
高山 恵治

リレーエッセイ⑦

笠木小もちつき
交流会

インフォメーション

● ウオシユレットつき排泄椅子について

今回紹介するのは、ポータブルトイレです。昨年五月に購入したこのポータブルトイレは、第二十八回国際福祉機器展に出展されたものです。

このポータブルトイレの最大の特徴は、洗浄機能付きトイレであります。ながらシャワーユニットが取り外せることです。(写真を参照)



● 介護リフト導入について

この度、短期入所事業の受け入れを、よりスマートに行えるよう介護リフトを導入いたしました。これにより重度障害者が安全におかつ安楽に移動できる事となりました。尚リフト導入にあたり生活支援課職員で操作手順等の講習会を開き周知をいたしました。

(介護保険制度購入対象品)

ドイツからの留学生が、新潟での滞在を終えて、国に帰ることになりました。その小さな送別会に招かれたことがあった。高校生というには立派な体躯をしており、髪の深い顔立ちは、精悍な感じを抱かせた。私も、送別の宴であることは知らされていたので、ささやかではあるが日本の匂いのするお土産を持って行った。時を見計らってそれを手渡し、彼はその場で包みをあけるなり、歓声をあげて喜んでくれた。私は、包み紙は必要ないだろうと思つて捨てようとした。その時、彼が「それは他にも使えるので持つて帰ります」と毅然とした口振りで言った。衝撃と感動が私の胸を突いた。それは、豊かさに溺れている我々日本人にとって痛烈な一撃であったと同時に確固たるドイツ教育哲学が時代を超えてきちんと息づいていることを教えてくれたのである。我々の課題は多い。

★利用者の方と一緒に写真を撮つて、すごく楽しかったです。質問コーナーでは、みずほ園のみなさんが歌が好きだなということがわかりました。私も歌が大好きです。またなにかの機会があつたら、みずほ園のみなさんに会いたいです。ありがとうございました。



リフト操作講習会の様子



1/22 笠木小学校車イス体験

笠木小5年生のみなさんが、はじめての車イス体験！上手に動かせたかな？



12/19 自治会忘年会

2002年のしめくくりは、みんなのかくし芸で楽しみました！



みずほのあしあと

1/29 笠木小学校との交流会

5年生のみなさんステキな音楽ありがとう。
一緒にもちつきやゲームをして楽しいひとときでした。



1/16 自治会新年会

2003年も飲めや歌えでにぎやかにスタートだ！



年女・年男に聞く！ 遅暦を迎えた方々の今年の抱負は…



前山 勇…健康第一

五十嵐順蔵…健康でいられるように、よい年になるようにがんばります。

椎谷 富子…たくさん本を読みたい。ビデオを使いこなしていろんな番組を見たい。

遠藤マサミ…これまで通り、楽しく生活したい。

浅野 矩子…(社会に出て)もっと大人になりたい。

～新潟みずほ園～

〒950-2137

TEL 025(262)0044

新潟市小見郷屋107-2

FAX 025(261)5483

URL <http://www.aa.alpha-net.ne.jp/mizuhuen>

Eメールアドレス mizuhuen@m20.alpha-net.ne.jp

ひつじ年女・年男紹介



ペンリレー第一回

「アツ」と
言う間に二十年

調理員 多賀 孝子

私はみのり園開園当初より勤務し、早いもので今年で二十年目にに入ろうとしています。思えば開園時は、利用者の方も若く私も二十代でした。今はもう四十？才です。利用者の方も何人か入退所し、職員を入れ替わって行く中で皆さんと共に年を取り、元気に勤めて来られたのはとても嬉しく思います。

前号の看護婦さんが書かれていた生活習慣病の事ですが、私もそうなのですが病気の進行は食事や運動のライフスタイルに深く係わるところありましたが運動でというのは大変難しい事で、やはり皆さんの楽しみにしている食事で気を付けて上げないと痛切に感じる毎日です。「今日のお昼はなに？」「美味しかったよ。」「明日、来る？」と言う暖かい利用者の皆さんのが声に支えられ、また明日も美味しい料理を作ろうと気合いを入れる今日この頃です。次回広報には、援護課の大橋さんにお願いします。

前号の看護婦さんが書かれていた生活習慣病の事ですが、私もそうなのですが病気の進行は食事や運動のライフスタイルに深く係わるところありましたが運動でというのは大変難しい事で、やはり皆さんの楽しみにしている食事で気を付けて上げないと痛切に感じる毎日です。「今日のお昼はなに？」「美味しかったよ。」「明日、来る？」と言う暖かい利用者の皆さんのが声に支えられ、また明日も美味しい料理を作ろうと気合いを入れる今日この頃です。次回広報には、援護課の大橋さんにお願いします。

今後この研修を元にして知識の向上、施設生活の発展にがんばりたいと思います。

「秩父学園研修報告」

小出 哲之

十月一日から十月三十一日まで

丸々一ヶ月、埼玉県所沢市にある

国立秩父学園職員研修に行ってきました。

全国各地からこの研修に参加してきますので当初の目的では、全国的なネットワークが作ればと思っていたのですが、講義を受けるにつれ今の知的障害福祉の考え方、そしてそれに携わる職員はどうあるべきかを見直す研修となりました。

講義では、全国的に有名な方が講師をされまして皆さん共通して言われていた言葉がありました。

「地域」、「ニーズ」、「サポート」です。地域生活を目指していく上で個々のニーズをどのような形で、どうすればサポートできるか講師の方は経験を元に講義をして下さいました。

一ヶ月間の研修、長いようで短かった研修でしたが、外に出て施設をいろいろな面から考えられたこと、講義以外にもいろいろな体験ができたことは貴重な事だった

新しい風景

家族会 井川 敏夫

昨秋の頃、私達みのり園家族会

は長野県須坂市の知的障害者福祉施設「須坂悠生寮」に伺いました。

施設長さんは、偶然ですよ、と謙遜されていましたが、そこはまるで山水画のすごいやつを見るよう、本当に大変すばらしい自然の景観に囲まれていました。

開所後五年という施設の新しさも、その中身も、私達の目には新鮮でした。

入所者が高齢化しているので

す。入所者平均年齢五十八・一歳。

須坂悠生寮の寮生は各施設からやって來た高年齢者でした。

真新しい施設と高年齢知的障害者。

その風景もまた、印象的な旅でした。

救急法実技講習

十一月二十一日、みのり園体育館にて西新潟消防署赤塚出張所の職員の方々を講師に迎え、心肺蘇生法を中心に救命手当の実技講習を実施しました。



屋根防水改修工事について

十九年を経過した居住棟及び体

育館の屋根防水層の傷みや破損など全体が劣化したた

め、国及び新潟市から事業費の全額助成を受け改修工事を実施しました。

十一年二月二十一日、みのり園体育館にて西新潟消防署赤塚出張所の職員の方々を講師に迎え、心肺蘇生法を中心に救命手当の実技講習を実施しました。万一千の場合、動揺することなく、今回学んだ成果を発揮出来るよう、日々努めたといいます。





上手に積めたかな？



お餅のおかわりもしちゃいました。

笠木小学校、笠木つ子フェスティバルでの餅つき、毎年楽しみな大根寄贈交流会、又、中野小屋中学校学級委員会の皆さんのが園にいらして空缶積みゲームをしたりデイルームで皆で写真を撮ったり楽しいひとときでした。ありがとうございました。



12/6 弥彦温泉 弥彦グランドホテル

11/8 岩室温泉 ほてる大橋 館の湯



今年も忘年会は、カラオケで盛り上がりました♪



ジャスコのサンタさん手品も楽しかったです。



家族会サンタさんプレゼントありがとうございました。

待ってました！ クリスマス・忘年会シーズン



みのり園

〒950-2138

新潟県新潟市藤野木51番地

電話 025-262-0075 FAX025-262-1439

ホームページ

<http://www.aa.alpha-net.ne.jp/minorien/>

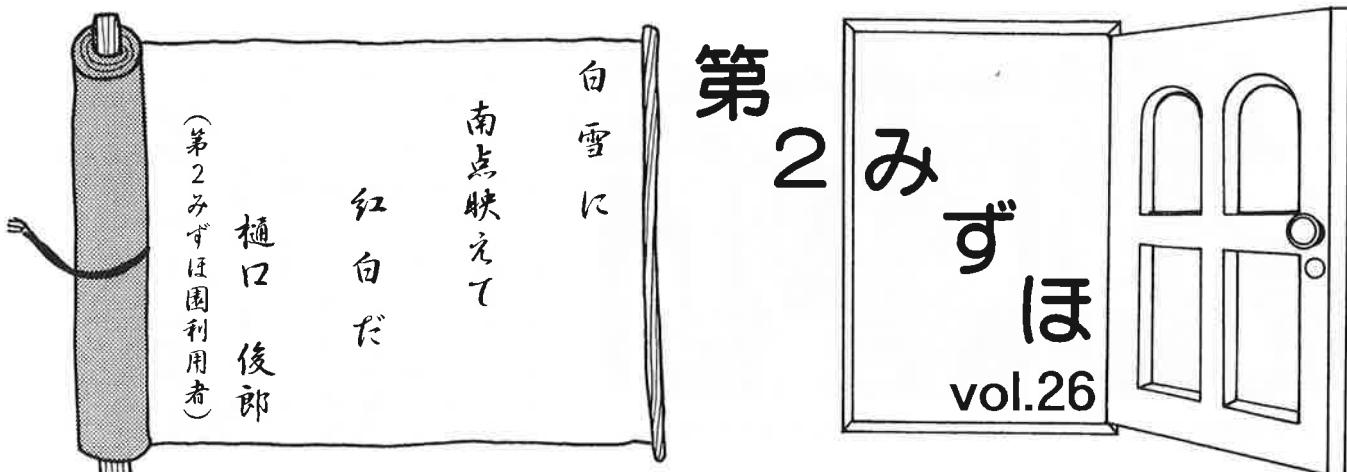
Eメール minorien@m21.alpha-net.ne.jp

◎職員近況 おくやみ

池井昭三庶務課長の義父様が一月二日にご逝去されました。
謹んでご冥福をお祈りいたします。



★グルメドール招待★
ジャスコ新潟店二階のレストラン
「グルメドール」に今
年も招待して頂きました。店の方々に暖
かく迎えられ、楽しく食事することがで
きました。ありがとうございました。



忘年会

12月18日(水)食堂にて自治忘年会が行われました。

ボランティア・家族会を交えて鍋に舌鼓を打ったあとは、恒例(!?)のストッキング相撲・仮装カラオケ・フィーリングカップル5vs5の余興で楽しみました。

熱い闘い、華麗な?仮装、意外なカップル♥の誕生で会場は大爆笑に包まれました。



険しい山道、冷たい水をたたえ
流れる川、たどり着いてホッとす
る山里、それらは、まさに人生を
表し、手紙を届けるということが、
思いを伝えるということを表す。
私たちが失しかけている本当の
家族の姿を映し出している。
父と息子、そして母親、家族の
絆を慈しみをこめて描いた作品で
す。

一九八〇年代、中国の山岳地帯を
舞台に、年老いた郵便配達の父が
息子に仕事を受け継ぐために、一
緒に配達の旅に出かける。
愛犬『次男坊』も一緒に。(この
犬が、また忠実な犬なのだ)
仕事柄、家を留守にしているこ
とが多かつた父との間にできた心
の距離。この配達(旅)が、息子
にとって初めて父との二人だけの
時間。最初、ぎくしゃくしていた
二人。次第に心が通い合ってい
く。言葉少ない不器用な父が、息
子に手渡していく思い。優しく見
守る母親。

T
の
試
・
写
・
室



十一月一日、第2みずほ園集会室で、ミニコンサートが催されました。地元中浜の子供たちで結成された「中浜チエリーズ」の皆さんは可愛らしい衣装に身を包み元気いっぱい「ドレミの歌」や「大きな古時計」を熱唱して下さいました。

当日は「中浜チエリーズ」の皆さんその他、「中浜すみれコーラス」の皆さんと「戸田春男」さんも参加され、当園の利用者さんにも馴染みの深い童謡や、フォークソングなどが披露されました。一緒に歌を歌ったり手拍子をしたり楽しい時間を過ごすことができました。

中浜チエリーズ



当日はクリスマスコンサートと頂き、今回が二回目となりました。当日は雪だるまやトナカイのコスチュームに身を包んだメンバー五人がステージ狭しと熱のこもつた演奏を披露して下さいました。

いうことで雪だるまやトナカイのコスチュームに身を包んだメンバー五人がステージ狭しと熱のこもつた演奏を披露して下さいました。

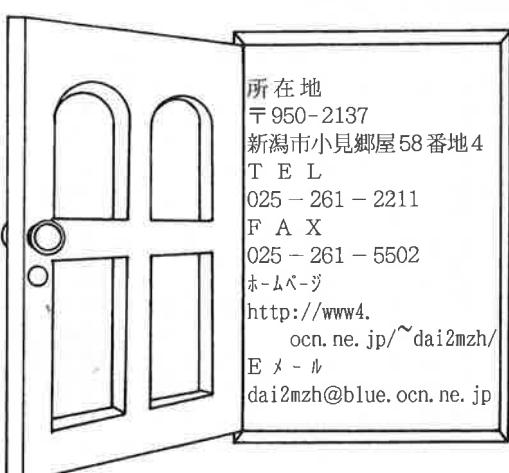
ザ・クリケツ



十一月十五日、第2みずほ園集会室で、クリスマスコンサートが催されました。男性四名女性一名で結成されたバンドでメンバーの一人、新堀均さんは五年前にもグループ「たきび」さんで慰問して顶きました。当園児たちの、歌とお遊戯がありました。

十一月二十五日、第2みずほ園集会室で、クリスマスコンサートが催されました。男性四名女性一名で結成されたバンドでメンバーの一人、新堀均さんは五年前にもグループ「たきび」さんで慰問して顶きました。当園児たちの、歌とお遊戯がありました。

保古野木保育園



コーラスグループ『七葉』

一月二十二日、保古野木保育園の過ぎていくのも、あつとう間でした。一月二十七日、かな霧団気に包まれて時間の過ぎていくのも、あつとう間でした。午後の、ひととき。

今回で三回目、恒例となりました、コーラスグループ『七葉』の皆さんのが、素敵な歌と踊り、そして演奏。和やかな雰囲気に包まれて時間の過ぎていくのも、あつとう間でした。午後の、ひととき。

※職員動向※

(新規採用)

平成十四年十一月一日付

(退職) 岩野 真衣 みのり園(臨時)

(新規採用) 平成十五年一月一日付

松永 美穂 みのり園指導員

(新規採用) 平成十五年一月一日付

佐藤 未来 新潟みずほ園(臨時)

(退職) 小嶋 利成 第2みずほ園(臨時)

(新規採用) 平成十五年一月一日付

佐藤 未来 新潟みずほ園(臨時)

(退職) 小嶋 利成 第2みずほ園(臨時)

(介護員)

御寄附ありがとうございました

（新規採用） 平成十五年一月一日付

佐藤 俊司 新潟西農業協同組合

上原 正吾 長谷川 美枝

佐藤 利雄 風間 博

新潟西農業協同組合

B S N 愛の募金

新潟県寿司商環境衛生同業組合

白井 悅子 小熊 清一

新潟市社会福祉協議会

西川町ライオンズクラブ

ヤマザキ製パン

従業員組合新潟支部

大村 司 アートビル管理

ジヤスコ新潟店

山川屋 東ライオンズクラブ

様様様様様様様様様様様様様様

坂上 吉邦 笠木小学校 藤の木屋 キリンビール株新潟支社 まる果新潟青果市場グループ 小林商店 山形県中山町 新潟青果協会 やまがた農業協同北部 植谷米店 営農組合果樹部会 県友会(大島皓一・永井宏) 高橋 美和 長尾理容 上山中学校 中浜チエリーズ 桜井喜美子 計良 幸子

様様様様様様様様様様様様様様

ボランティア・慰問

老人会婦人部(中野小屋・明田) 中野小屋地区婦人会(大友・明田)

コザカイ理容所

すずらん美容室

美容室フラー

上原 正吾

古賀 淳

若葉の家

越後西川ライオンズクラブ

笠木小学校

鈴木 瑞苑

西田 久

島倉 静江

舟山 功

佐藤 涼子

若月良弘・ともみ

クリケツ

アップルスポーツカレッジ

保古野木保育園

様様様様様様様様様様様様様様

「わあくらく」近況報告
地域の窓から
見えてきたもの
県友会(大島皓一・永井宏)
高橋 美和
長尾理容
上山中学校
中浜チエリーズ
桜井喜美子
計良 幸子

様様様様様様

早いもので「わあくらく」が開設して四ヵ月が経過しました。この間、ともかく知名度を上げようと精力的に宣伝活動を展開してきました。その数は公的機関だけでも四十六、関係団体、個人を含めれば優に三桁を超えます。パンフレットの配布枚数は八百枚を超えるました。その成果で関係機関からの問い合わせも増え、相談者数も二月四日現在で二十五名、延べ件数三十六件と着実に増えてきました。相談内容は、身体障害者福祉制度の問い合わせといった当初予想とんどなく、難病の方への綱渡りのような生活支援、中途障害の家族の将来の不安など、現行法の枠組みの中で置き去りにされ、谷間にはじめられ、藁をもつかむ思いで電話を掛けてこられる内容が多いです。また、これまでの入所支援から地域支援へ、一步地域に踏み出してみると今まで、全く見えなかった景色が出現します。園の本

当にすぐ近くに支援を求める暗中模索の状態に置かれていた中途障害当事者、そのご家族がいたことがわかりました。我が法人と同じく全くの持ち出しでの地域支援独自事業を三年も前から積み重ねてきました。地域支援分野でわが法人は先達がいることにも気付かされました。地域支援分野でわが法人は新米です。

支援費制度突入前夜にして、現実を直視したことはラッキーなことでした。後は、地域でのニーズをしつかり見据え、未来を見据えた改革を我等が課題として、謙虚に、貪欲に、やるべきことを肃々と進めていきたいと思います。

編集後記

左向く侍 左向く侍
威風堂々、生きてゆけ
あっち向いて、ホイ
「その手に乗るか」と左向き
その手に乗つても、左向く
ジャンケンしようか
我が道を往く、いかした奴だぜ
左向く侍左向く侍
威風堂々、生きてゆけ
あっち向いて、ホイ
「その手に乗るか」と左向き
その手に乗つても、左向く
ジャンケンしようか
我が道を往く、いかした奴だぜ
左向く侍

(絵・AKIRA)